

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

## 魚津ロータリークラブ会報誌

2013-2014年度 RI会長 ロン D. パートン

2013-2014年度 魚津RC会長 若井 貞克



第2885回 例会報告

2013年8月30日

- ・点鐘・握手
- ・ロータリーソング  
「我等の生業」



### ゲスト並びにビジターの紹介

米山奨学生 セツ キセイ さん

### 誕生日祝

8月28日中田さん  
只今、誕生日を祝っていただきまして  
ありがとうございます。

私は、8月28日で58歳になります。

まだ、現役の野球選手で30年近く  
になります。同世代の60歳前後の方々と  
チームを作り楽しんでいきます。

先週、秋田県の大曲へ10時間かけ、  
花火を見てまいりました。花火は2万発、  
見学者は76万人位で想像絶するような  
場所でした。

今後も頑張りますのでよろしくお願ひします。



9月2日中川さん  
只今、誕生日を祝っていただきまして  
ありがとうございます。

9月2日で中田さんより一回り程の  
69歳になります。

2点お話しします。

1点目は、6月28日にPET（ペッ  
ト）検査を受けまして、全く異常が無い  
事を、最初に奥様に電話報告いたしまし  
た。

2点目は、昔の仕事から今年3回、同  
級会に招いていただきました。子供達から昔は大きく見えたとの事から、今後は他の方  
面でも大きく見えるよう頑張っていきたいと思えます。



9月4日辻浩さん

今ほど、私の誕生日を祝っていただき  
ましてありがとうございます。

私は、中田さん、中川さんの真ん中の  
62歳になります。会社では定年ですが、  
この会ではまだまだ小僧でございますの  
で、皆様方のご指導をお願いいたします。

### 開会挨拶

若井会長

皆さんこんにちは。今日は第2885回例  
会です。8月28日中田君、9月2日中川  
君、9月4日辻浩君、誕生日おめでとう  
ございます。また、米山奨学生セツ・キ  
セイさん、ようこそおいで下さいました。  
後ほど卓話をお願いします。

さて、10月6日（土）小松市で地区大  
会が開催されますので、会長、幹事はも  
ちろん各委員長の出席をお願いします。

また、今月は会員増強・拡大月間の最  
終日です。坪野委員長が一生懸命、頑張っていますので皆さん方には沢山の推薦をお願



いします。

最後に、委員会を開催していない委員長は早急に開催をして下さい。

### 幹事報告

愛宕幹事

#### ★9月例会案内

9月6日 ゲスト卓話  
魚津工業高等学校(サンルート)

9月13日 夜間例会「旬の会」(いけがみ)  
18時30分 点鐘

9月20日 魚津西RC合同夜間例会  
(グランミラージュ)  
18時30分 点鐘

9月27日 企業訪問 広浜建材(株)工場見学  
※詳細は後日連絡

★9月SAA補助・・・広浜さん、大村さん、松田さん

★地区大会・・・・・・全員参加が基本です。各委員長、新入会員は参加して下さい。

### 出席報告



羽田副委員長

★本日の出席者 31名 欠席者 9名  
出席率 77.5%

メイクアップ済

広浜さん、吉森さん

★第2881回のメイクアップ なし

### ニコボックスの報告

なし

### 委員会報告

坪野会員委員長

会長から話がありましたとおり「会員増強・月間」の最終日です。現在、1名だけの紹介になっておりますので、皆様方の更なる紹介をお願いします。





野澤インターアクト委員長

24日 砺波市民文化会館に於いて、インターアクト年次大会が開催されました。今までの資料を見ますと3名位の参加でした。今後は更なる参加をお願いしていきたい。

幹事の報告にありましたが、地区大会は全員参加が基本です。大勢の参加をお願いしたい。

## 本日の卓話

セツ キセイ

ゲスト卓話 米山奨学生 薛 騏晟さん  
「見た、感じた、学んだ日本」

日本に来る前、留学の甲斐がはたしてあるのかどうか確かに迷っていましたが、やはり日本のアニメやゲームに単純な情熱があって、実際に体験してみようと渡日しました。

私は自分の性格を備えよう、体や心を鍛えようと思い、留学先を日本に選びました。私は日本に来て三年経過し、日本での留学経験で、色々、習得することが出来ました。これらの経験が私の成長にとっては、とても役に立つと感じています。再度、留学チャンスがあれば日本へ希望してみたいです。

一番驚いたのは、朝の通勤電車で誰に言われなくても、サラリーマンの人達がきちんと三列に並んで順番を待っている姿でした。日本人はずいぶん礼儀化正しいと思いました。しかし、夜中の電車になるとがらりと様子が変わり、酔っ払って背広が乱れ、ソファに寝そべっているサラリーマンをよく見かけます。どちらが本当の日本人の姿なのかよく分かりません。

私の国、中国との一番違うのは店員が親切で、とてもサービスが行き届いている事です。例えば、行きつけの喫茶店の事です。コップの水が空になると黙っていてもウェイトレスが水を注いでくれます。デパートの店員の人たちの笑顔も素敵で爽やかです。こうした点は私たちが見習うべきだと思いました。日本のサービス業界の「顧客第一」の考えも素晴らしいと思っています。お釣りを出す時は、一枚ずつ数えながらお客さんに渡します。それほどこの店に行っても同じです。それに、販売されるものにはサンプル



がついています。アイスクリームの場合は、サンプルとなって実物とほぼ同様に作られています。梱包商品も中身を示すサンプルがついています。それに、試食の出来る物もよくあります。お客さんがその品物をよく知ってから購入するため、騙される事も少なくなります。



すごく印象に残った事があります。みんなでソフトバンクの営業店に携帯電話を買いに行きました。でも、外国人登録証、銀行口座の都合から色々な理由で、なかなか順調に契約を結べなかった。しかし、次の日、その店に行くと一つの本が増えていました。「中国語入門」の本でした。それに店員さんが何かを説明してくれる時、時々変な中国語の単語が出たりして

びっくりしました。私達、十何人のためにそこまでしてくれるなんて、その気持ちに本当に感動しました。中国では「お客様は神様」という言い方がありますが、それは日本にこそ当てはまる言葉であると感じました。

富山大学に留学しているおかげで、日本の大学での学習生活をしっかりと体験しました。

初めて日本人学生と一緒に授業や実習することは非常に勉強になりました。特に一年生の時、私が専門の生命工学科ゼミナールに参加した頃は、学生同士でお互いに自由に相談したり、先生に遠慮なく質問したり、自分なりのスピーチを発表したりする事ができて、とても爽やかな雰囲気だと思っていました。しかし、日本人学生は実験に失敗しても諦めずに何回も繰り返して、最後の精確な結果がでるまで頑張る姿は非常に印象深かったです。さすが高精度を重んじる真面目な日本人だと思いながら、自分は留学生として頑張らないと完全に負けてしまうとい





う強い意識に励まされます。

私が日本に来た当初の頃は、正直言って日本の言葉使いに対して色々と悩まされました。例えば「すみません」は、謝りの言葉だと思って、日本人はいつも謝っていると思いました。しかし「すみません」は「ありがとう」の意味でも使うし、依頼の時にも使うと知り驚きました。日本人は我々中国人より周囲

に気を使う国民だと思いました。

また、日本人が招待を受けたり、お世話になったり、好意をうけたりすると「この間、どうもありがとうございました」とか、「この前は、色々お世話になりました」とのような言葉使いを、二度、三度、繰り返しお礼を言うことです。もちろん中国ではこのような習慣は無い事から、この意味を理解するまで、私は、いつも一度だけのお礼で済ませていましたが、これまで、大して影響がなく良かったです。また、最初の頃日本人と話す時、緊張しましたが今は「ペラペラ」とまではいきませんが、普通に会話できるようになりました。

また、日本は優しい国です。バスは乗客がきちんと座ってから動き出します。電車には冬になると座席にも暖房が入ります。トイレには予備のペーパーがいつも置いてあります。それに、赤ちゃん連れのお母さんのために、オムツ替えのシートもあります。そのような細かいところに至るまで人のために考えているところがすごく優しいと思います。日本人は「立場」をどのように認識するかという事にいつも気配りしています。どんな場合でもその地位に相応した「立場」を正しく認識し、出来る限り自分の能力を発揮し、努力しようとしている日本人の様子を今までの5年間にずっと見てきました。それは私にとって興味であれ、勉強であれ日本に身をおいて実践的に体験してこそ、その社会の奥にある「異文化」といった物を心で感じる事が出来ると思います。

#### 編集後記

会員増強・月間が終了しましたが、更なる紹介をお願いします。